水土里ネットおやべ
“地域とともに歩む”

おやべの土地改良区

2025 広報No. 26

令和７年７月１日発行
小矢部市土地改良区広報

就任のご挨拶

理事長　桜井　森夫

組合員の皆様には、日頃より土地改良事業の推進と土地改良区の運営に対しご協力とご理解を頂いていますことに深くお礼を申し上げます。

今年３月に任期満了による役員改選が行われ、４月１日より引き続き小矢部市土地改良区（水土里ネットおやべ）の理事長を担うことになりました。ご推挙いただきました理事の皆様、総代・組合員の皆様の期待にお応えするため、全力を尽くしてまいりますので、今後ともご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

長期化・頻発する国際紛争により、肥料価格や電力料金の高騰は、農業経営や土地改良施設の管理等に影響を及ぼしています。また昨年より国内の米の価格高騰が大きな話題になっていることなど、農業農村を巡る状況は非常に混迷しているところではありますが、この魅力ある農業農村が持続的に発展していけるよう皆様方と共に取り組んでいくことが重要と考えています。そして国においては、農政の憲法といわれる「食料・農業・農村基本法」が四半世紀ぶりに改正され、土地改良関連では、将来に亘り持続可能な食料供給基盤の構築を図るため、農業生産基盤の整備や保全、そしてスマート農業を視野に入れた基盤整備が推進されるといわれています。

さて、国の農業農村整備事業に対する予算は、令和６年度補正、令和７年度当初分を合わせると6,500億円（対前年度比４.２％増）が計上されており、農業の競争力強化に資する農地の大区画や農村地域の防災減災対策等が柱となっています。このような背景のもと、当改良区管内の新規事業として、団体営基盤整備促進事業「日光島地区」「石坂地区」が採択されました。また、現在実施中の県営農地整備事業５地区（芹川柳原地区、浅地南部地区、浅地北部地区、芹川西部地区、南谷前田川地区）、農村地域防災減災事業が１地区（堤谷溜池地区）につきましても、引き続き事業が継続されてまいります。

今後も事業制度を活用しながら農業農村の基盤整備を計画的に実施してまいりたく、組合員各位のご理解と、ご協力を心からお願いとしまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

第７期 新役員（職員）集合写真

（関連記事は５ページ）

表紙
・理事長 就任のご挨拶
２頁
・第16回臨時総代会（令和５年度収支決算）
３頁～４頁
・第25回通常総代会
（令和７年度事業計画及び収支予算）
５頁
・ 第７期新役員及び総代の紹介
６頁～７頁
・功労者表彰
・農業用水路転落防止の啓発
・土地改良事業の「完成」及び「計画」
８頁
・事務局からのお知らせ

第16回　臨時総代会の開催

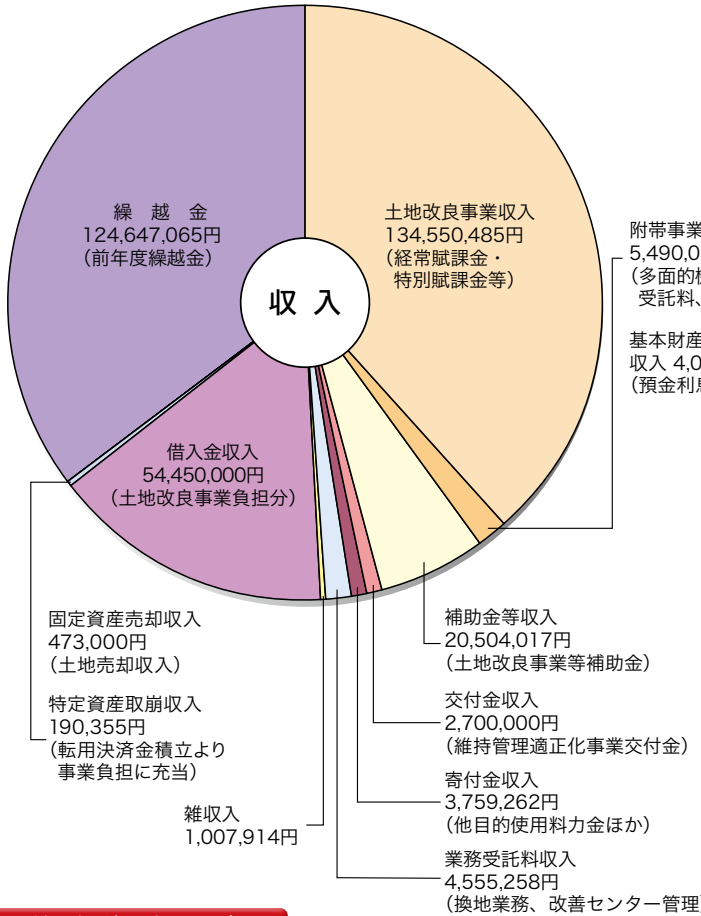
昨年10月26日（土）小矢部市農村環境改善センター多目的ホールにおいて68名（書面議決提出含む）の出席を得て第16回臨時総代会が開催されました。桜井理事長の挨拶後、議長に津沢地区の柴田正伸氏を選出し、議事に入りました。全６件の提出議案について慎重審議がなされ、原案のとおり可決されました。

議案第１号　令和５年度事業報告及び一般会計収支決算報告について
議案第２号　令和６年度事業計画の変更及び一般会計収支補正予算について
議案第３号　政策公庫資金借入金の変更について
議案第４号　新規土地改良事業の施行について
議案第５号　定款の一部改正について
議案第６号　役員(理事)の補欠選挙について

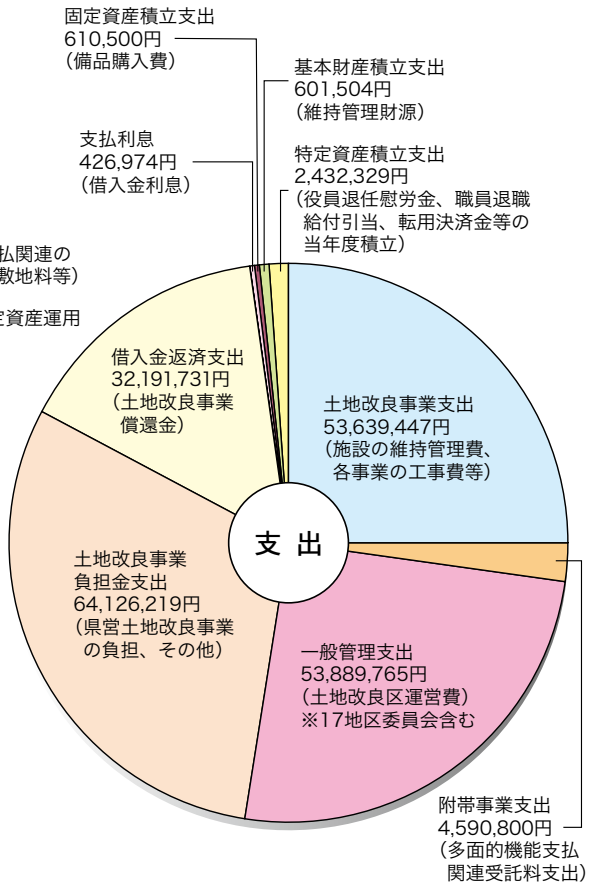
令和５年度　一般会計　収支決算

一般会計

収入 352,331,474円
（予算比　43,105,526円 減）



支出 212,509,269円
（予算比 182,844,731円 減）



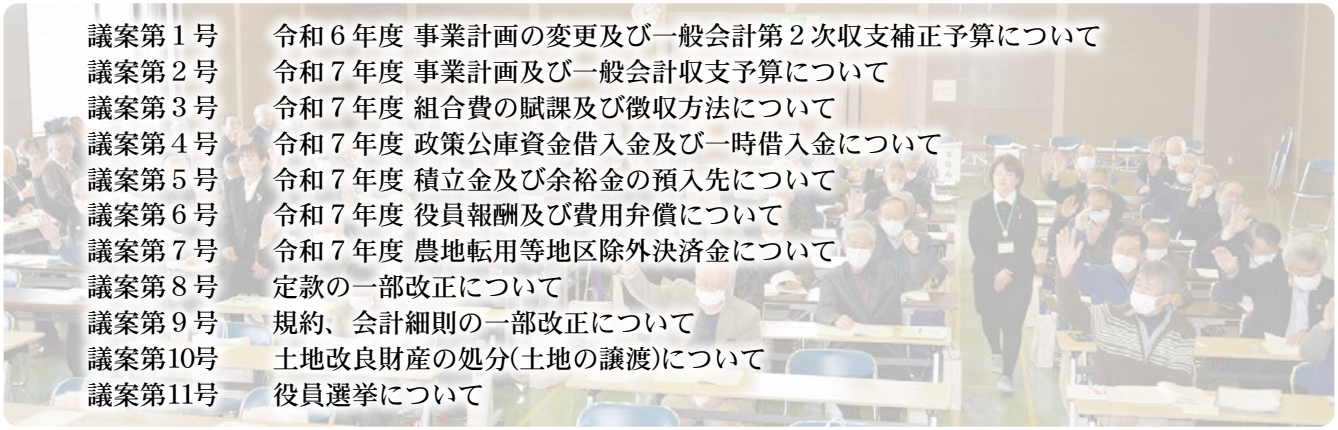
積立資産残高

（単位：円）

区　分	令和4年度残高	令和5年度中の推移			令和5年度末残高
		積立収入	利息収入	取崩支出	
基本財産					
基本財産積立金	76,732,236	600,000	1,504	0	77,333,740
特定資産					
財政調整積立資産	89,436,504	0	1,786	0	89,438,290
役員退任慰労金積立資産	2,039,347	493,000	16	0	2,532,363
職員退職給付引当積立資産	28,837,751	1,643,000	358	0	30,481,109
転用決済金積立資産	35,675,885	293,753	416	190,355	35,779,699
特定資産合計	155,989,487	2,429,753	2,576	190,355	158,231,461

第25回　通常総代会の開催

去る3月20日 春分の日 (木) 小矢部市農村環境改善センター多目的ホールにおいて、総代67名(書面議決含む)の出席を得て開催しました。開会にあたり桜井理事長の挨拶後、功労者表彰が行われ、その後来賓の山田俊男参議院議員、筱岡県議会議員、富山県高岡農林振興センター竹内所長より祝辞を頂きました。議長に埴生地区の前田健二氏を選出し、議事に入りました。全11件の提出議案について慎重審議がなされ、原案のとおり可決されました。



議案第１号　令和６年度 事業計画の変更及び一般会計第２次収支補正予算について
議案第２号　令和７年度 事業計画及び一般会計収支予算について
議案第３号　令和７年度 組合費の賦課及び徴収方法について
議案第４号　令和７年度 政策公庫資金借入金及び一時借入金について
議案第５号　令和７年度 積立金及び余裕金の預入先について
議案第６号　令和７年度 役員報酬及び費用弁償について
議案第７号　令和７年度 農地転用等地区除外決済金について
議案第８号　定款の一部改正について
議案第９号　規約、会計細則の一部改正について
議案第10号　土地改良財産の処分(土地の譲渡)について
議案第11号　役員選挙について

令和７年度　事　業　計　画

（１）基盤整備促進事業（水利施設整備事業）　（単位：千円）

地区名	工事場所	全体		本年度		翌年度以降	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
石坂	石坂	揚水機 1.0式 測量設計 1.0式	22,000	揚水機 1.0式 測量設計 1.0式	22,000	―	―
日光島	東福町､芹川	用水路工 360m 測量設計 1.0式	48,000	測量設計 1.0式	8,000	用水路工 360m	40,000
合計			70,000		30,000		40,000

（２）基盤整備促進事業（安全施設整備）　（単位：千円）

地区名	工事場所	全体		本年度		翌年度以降	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
高岡広域６	芹川	安全施設整備 111m	4,200	安全施設整備 111m	4,200	―	―

（３）団体営調査設計事業　（単位：千円）

地区名	調査箇所	本年度		附記
		事業量	事業費	
荒川五ヶ村	坂又､芹川､宇治新	調査設計 1.0式	2,800	荒川五ヶ村用水路(坂又､芹川､宇治新地内)改修に伴う計画書策定

（４）県単独農業農村整備事業　（単位：千円）

工種	地区名	事業量	事業費	附記
用排水路整備	田川	揚水ポンプ整備 1.0 式	9,000	田川揚水機整備補修
農業用水路危険箇所応急対策事業	清水	軽易な安全対策 1.0 式	1,000	「安全対策マップ」に位置付けられたセミハード対策(軽易な対策)
県営造成施設水利施設管理強化事業	小矢部川中部	水利施設管理強化 1.0 式	1,400	用水路(県営造成施設)が有する「多面的機能」に着目したソフト事業
合計			11,400	

（５）業務受託事業　（単位：千円）

業務委託者	受託業務名	受託料	附記
富山県	県営土地改良事業換地計画等事務（芹川柳原地区）	2,489	
富山県土地改良事業団体連合会	県営土地改良事業換地計画等事務(浅地南部･北部､芹川西部地区)	2,704	
小矢部市	多面的機能支払事業に係る事務	3,551	
多面的機能支払 活動組織（5組織）	多面的機能支払交付金･資源向上支払交付金(長寿命化対策)に伴う測量設計及び設計書作成業務	566	
小矢部市	小矢部市農村環境改善センター管理業務	1,100	
	合計	10,410	

（６）水利施設管理強化事業　（単位：千円）

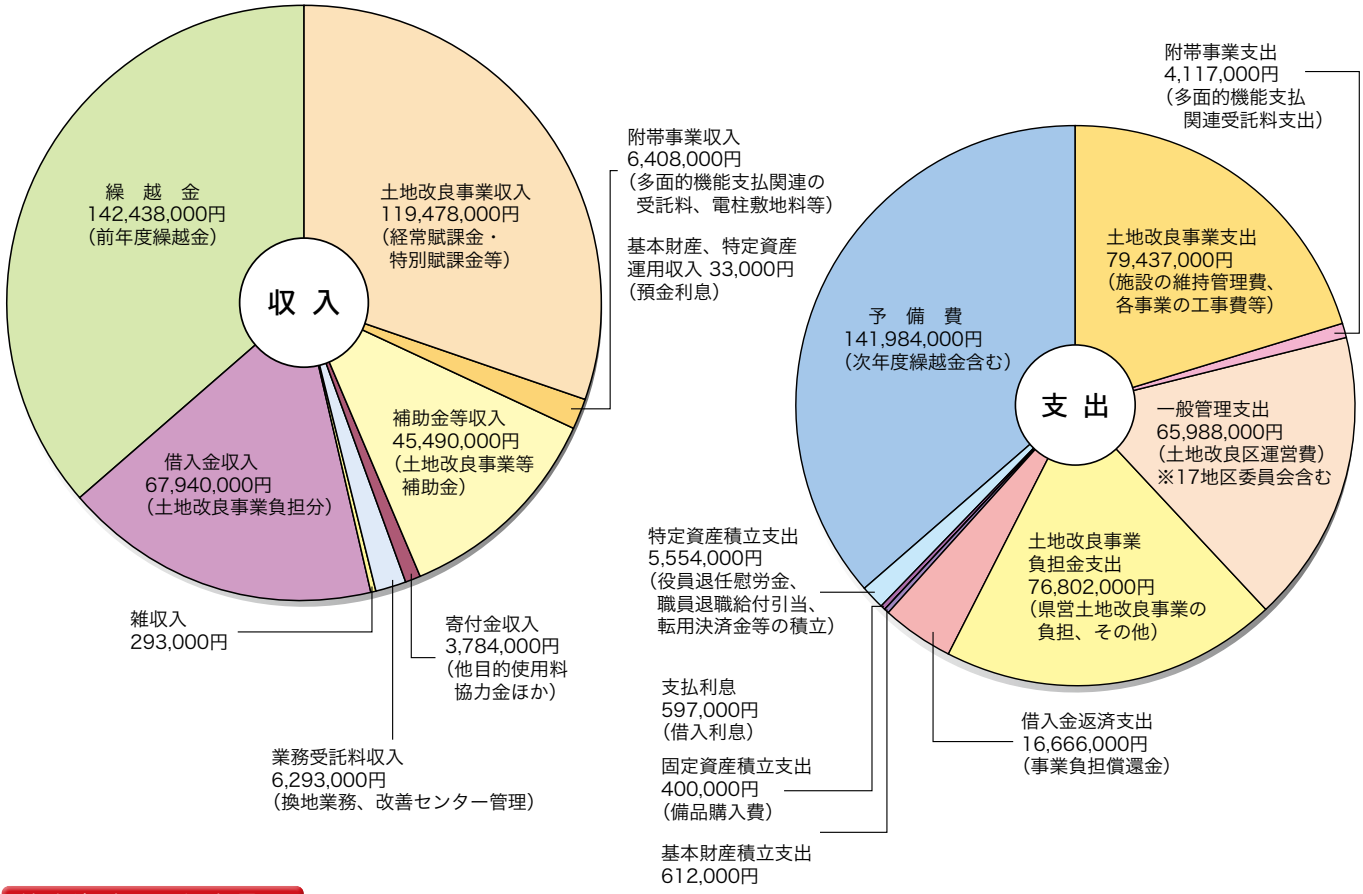
工種	地区名	事業量	事業費	附記
水利施設管理強化事業	庄川左岸(水島)	水利施設管理強化 1.0式	1,750	対象路線（四ヶ村・苗加・茶ノ木 用排水路）

(7) 県営土地改良事業　(単位：千円)

事業名	地区名	工種	全体 事業量	全体 事業費	本年度 事業量	本年度 事業費	附記
農地整備事業（経営体育成型）	芹川柳原	区画整理、用排水路工、道路工ほか	75.0haほか1.0式	2,360,000	6.8haほか1.0式	260,000	平成28年着工 令和８年度完了予定
農地整備事業（経営体育成型）	浅地南部	区画整理、用排水路工、道路工ほか	26.5haほか1.0式	795,000	6.0haほか1.0式	126,000	令和4年度着工 令和10年度完了予定
農地整備事業（経営体育成型）	浅地北部	区画整理、用排水路工、道路工ほか	30.6haほか1.0式	829,000	7.7haほか1.0式	120,000	令和５年度着工 令和11年度完了予定
農地整備事業（機構関連）	芹川西部	区画整理、用排水路工、道路工、暗渠排水工ほか	14.8haほか1.0式	759,000	2.5haほか1.0式	80,000	令和６年度着工 令和12年度完了予定
農地整備事業（経営体育成型）	南谷 前田川	用水路工（パイプライン）、暗渠排水工ほか	4,678mほか1.0式	900,000	1,544mほか1.0式	150,000	令和３年度着工 令和９年度完了予定
農村地域防災減災事業（ため池整備）	堤谷溜池	堤体工、洪水吐工、取水施設工ほか	堤体工ほか1.0式	411,000	1.0式	180,000	令和５年度着工 令和８年度完了予定
6 地区 合計				6,054,000		916,000	

令和7年度　一般会計　収支予算

一般会計　<予算額> 392,157,000円



積立資産 の 収支見込

区分	令和6年度残高	令和7年度中の推移 積立収入	利息収入	取崩支出	令和7年度末 残高見込
基本財産					
基本財産積立金	77,771,000	595,000	17,000	0	78,383,000
特定資産					
財政調整積立資産	89,448,000	0	10,000	0	89,458,000
役員退任慰労金積立資産	0	494,000	1,000	0	495,000
職員退職給付引当積立資産	34,112,000	3,934,000	1,000	0	38,047,000
転用決済金積立資産	36,894,000	1,110,000	4,000	0	38,008,000
合計	160,454,000	5,538,000	16,000	0	166,008,000

第７期　新役員・新総代の紹介

任期満了に伴う役員および総代の改選がそれぞれ行われました。３月の第25回通常総代会において役員選挙が行われ理事22名、監事４名の計26名が選出されました。また４月の総代選挙において、第１区から第12区までの計78名が選出されました。

第６期の役員ならびに総代の皆様方、いろいろお世話頂きましてありがとうございました。新役員ならびに総代の皆様方には、今後４年間組合員の皆様と共に、土地改良区施設の維持管理に尽力してまいりたいと思いますので、ご支援ご協力をよろしくお願い致します。

新しい役員及び総代の皆さんです！

役　員　【任期：令和７年４月１日～令和11年３月31日まで】

役　職（地　区）	氏　名	役　職（地　区）	氏　名	役　職（地　区）	氏　名	役　職（地　区）	氏　名
理 事 長	桜井　森夫	水利調整担当理事（小矢部川中部）	川原　幸雄	理　事（子撫川流域）	谷口　　巧	理　事（水　島）	長谷川俊宏
副理事長（松　沢）	葭田　隆治	農業委員理事（荒　川）	日光　和雄	理　事（正　得）	吉田　　一	理事合計	22名
常務理事	五十嵐　誠	理　事（戸　久）	福江　清徳	理　事（金屋本江）	荒木　優樹	総括監事	牧田　和明
総務担当理事（薮波北部）	石田　義弘	理　事（小矢部川中部,水島）	髙田　正実	理　事（若　林）	宮田　義人	職務代理者	六十苅　稔
会計担当理事（水　牧）	藤田　俊弘	理　事（南　谷）	山﨑外喜雄	理　事（蟹　谷）	打越富美夫	監　事	高城　　勉
工事担当理事（薮　波）	唐嶋　　宏	理　事（埴生大池）	河本　孝志	理　事（蟹　谷）	福江　昇正	監　事	川瀧　嘉雄
換地評価担当理事（水　島）	山室　秀隆	理　事（南　部）	加賀谷辰彦	理　事（津　沢）	大浦　　正	監事合計	４名

総　代　【任期：令和７年５月22日～令和11年５月21日まで】

選挙区（地　区）	氏　名	選挙区（地　区）	氏　名	選挙区（地　区）	氏　名	選挙区（地　区）	氏　名
第１区（南　谷）	村上　健治	（松　沢）	桐山　政雄	第８区（北蟹谷）	松本　信明	第11区（津　沢）	大浦　　勇
	岡崎　満廣		瀬島　史郎		澁谷　政憲		三輪　　等
	大谷　文男	第５区（正　得）	北守　正寛		義浦　博明		柴田　正伸
	高田　真一		髙島　　憲		福原　英樹		飛渡　弘志
第２区（埴　生）	柴田　忠雄		鹿島　茂雄		北　　栄伸		森田　信介
	加賀谷一雄		野澤　正一		吉田　武夫		中川　　聡
	瀬戸喜八郎		廣岡　謙一		岡本　和明	第12区（水　島）	出村　利二
	山田　　稔		村井　大祐	第９区（東蟹谷）	本堂由紀夫		澤田　菊信
	吉田　豊志	第６区（荒　川）	吉川　行夫		水上　昌治		長原　敏朗
	加賀谷武志		吉田　昌樹		畑　　宏志		森谷　真樹
	中田　　学		居島　秀夫		多田　照夫		中島　　昭
第３区（子撫・宮島）	山下権兵衛		作田　文男		島谷　　保		北川　雅宏
	黒田　和成		脇坂　嘉治		髙田　賢良		蟹谷　光夫
	中田　　勝	第７区（若　林）	忠田　博道	第10区（薮　波）	石野　昌一		辻　　純雄
	吉田　一夫		菊田志義之		中川　弘行		関　　隆
	中山　　司		太田　利之		野尻　謙二		稗田　邦夫
第４区（松　沢）	清水　　誠		田屋　祥一		中島　秀一		宮田　新三
	野手　忠秋		佐野　優治		中田　明男		小泉　豊和
	杉野　武義		沢田　　隆		川越　　寛		
	宮西伊佐雄		岩村　彰治		米澤　耕尚	総代合計	78名

小矢部市土地改良区　功労者表彰（第25回通常総代会）

第25回通常総代会において、当土地改良区の施設である、ため池、又揚水機の適切な操作管理にあたられた２名の方が、小矢部市土地改良区功労者表彰を受賞されました。

表彰式では、桜井理事長より賞状と記念品が授与され子撫川流域地区の東　茂さんが受賞者を代表して謝辞を述べられました。

土地改良施設維持管理功労者表彰

受　賞　者	施　設　名	地　区
加賀谷 茂良	埴生大池	埴生大池
東　　茂	法楽寺第1揚水機	子撫川流域

農業用水路への 転落事故 に気をつけましょう！！

県内において農業用水路への転落事故が増加しています。
水路沿いの通行や農作業をされる際は、今一度安全確認をお願いします。

転落死亡事故のうち約９割は、６５歳以上の高齢者です。
身近な水路でも事故が多く発生しています。

事故にあわないための５つの心がけ

（じ）「自分は大丈夫」との意識を改め、余裕を持った行動を！
（こ）高齢者・子供たちとコミュニケーションをとって、家庭内でも声かけを！
（な）慣れた道でも、水路沿いは安全確認！
（く）草刈りや、水管理など一人での作業は極力割ける、周囲からの声かけで！
（す）水路は昼と夜で危険度が違う、暗いところは特に注意！

四ヶ村用排水路・茶ノ木用排水路の竣工式典が行われました

今年２月22日(土)に県営基幹水利施設ストックマネジメント事業四ヶ村地区、国営附帯県営農地防災事業庄川左岸地区、県営農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業）四ヶ村地区の竣工祭及び竣工式が、多数の来賓及び地元関係者（水島・金屋本江・松沢）出席のもと、挙行されました。

これらの事業により、農業用排水路施設の用水・排水能力を回復させ、農地の湛水、農業用用排水路施設の被害を防止し、農業経営の安定を図る事を目的として実施されました。

【整備した施設】四ヶ村頭首工、四ヶ村用排水路、茶ノ木用排水路、苗加用排水路

竣工式典の様子

整備された四ヶ村用排水路

団体営　基盤整備促進事業「戸久後谷地区」が完成しました

基盤整備促進事業による戸久地区の戸久後谷用水路の改修工事が、今年３月に完了しました。

当地区 約５.１haをかんがいする用水路は、昭和50年代に整備されましたが、老朽化による水路からの漏水が著しく水管理及び維持管理に支障をきたしていました。

●事業の概要

所　在　地	小矢部市 戸久 地内
受 益 面 積	５.１ha
事業の期間	令和６年度

事 業 種 別	事 業 費（円）	附　　記
工　事　費	38,537,400	水路工 L=540m
測量試験費	4,620,000	
合　　計	43,157,400	

負担；国50%､県19%､市21%､地元10%

新規　団体営　基盤整備促進事業「石坂地区」及び「日光島地区」の着工について

団体営 基盤整備促進事業「石坂地区」

石坂地区の農業用水は、北蟹谷地内の八講川から取水し、約６km流下後石坂揚水機から勘左衛門池に送水され、当地区29.3haの農地をかんがいしています。

この石坂揚水機は昭和54年に造成されましたが、耐用年数の経過により揚水機の老朽化が著しく、揚水能力が低下していることから、基盤整備促進事業により今年度整備する計画です。

●事業の概要

所　在　地	小矢部市 石坂 地内
受 益 面 積	29.３ha
事業の期間	令和７年度

事 業 種 別	事 業 費（円）	附　　記
揚水機整備	20,900,000	揚水機(水中ポンプ)１基
測量設計費	1,100,000	
合　　計	22,000,000	

負担区分；国55%､県19%､市21%､地元５%

団体営 基盤整備促進事業「日光島地区」

日光島用水路は、昭和28年に造成された用水路で、耐用年数の経過による不同沈下や水路からの漏水が著しく水管理及び維持管理に支障を来していることから、基盤整備促進事業により今年度から３ヶ年をかけて整備する計画としています。

なお、当用水路の下流は県営農地中間管理機構関連農地整備事業「芹川西部地区」にて整備する計画となっています。

●事業の概要

所　在　地	小矢部市 東福町､芹川 地内
受 益 面 積	12.7ha
事業の期間	令和７年度～令和９年度

事 業 種 別	事 業 費（円）	附　　記
用 水 路 工	40,000,000	JBF-900 L=360m
測量設計費	8,000,000	
合　　計	48,000,000	

負担区分；国50%､県14%､市21%､地元15%

表　彰　受賞者・組織名（敬称略）

土地改良功労者県土連会長表彰
（令和７年３月２１日ホテルグランテラス富山）

理　事　　石田　義弘
元理事　　三輪　和雄
職　員　　長田 美由紀

新人職員の紹介

地域の皆様の生活と農業を支える一助となれるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

趣　味：旅行
工務管理課：柴田　奈美

水路にゴミを捨てないで!!

水路にゴミ等の不法投棄が見られます。
草刈後の刈草や空き缶･ペットボトル･家庭から出るゴミ等が、下流で水路を詰まらせる原因となっています。水路施設はみんなの大切な財産です。
ゴミは、ごみ箱へ。ご協力お願いします。

令和７年度　賦課金納入のお願い

令和７年度の賦課金納入期限は下記のとおりです。
お忘れのないようにお願いいたします。

発行　令和７年７月１日
経常賦課金　納入期限　　令和７年７月31日
特別賦課金　納入期限　　令和７年12月１日

口座振替で賦課金を納入されている方は口座通帳記入(引落)により、領収書にかえさせていただいております。

組　合　員　の　皆　様　へ

農地を転用する際は土地改良区にお知らせください

※ 重要ポイント!!
土地改良区に、転用に伴う決済金を納入し、地区から除外する必要があります。
決済金とは？　農地を転用することにより、残った農地面積で土地改良施設の運営費・維持管理費を負担することとなり、残存農地が過重負担することになります。そこで、農地転用を行うとき、維持費として農地転用決済金を徴収しています。また、事業中の場合、事業の償還金が残っているので事業費の決済金として潰れ地相当額を精算して頂くことになります。手続きしない場合、土地改良区の台帳の更新がされず、現況が道路や宅地であっても、受益地として賦課金が生じていくことになりますのでご注意ください。

土地改良施設を他目的に使用するとき

●用排水路に橋をかけたいとき
（住宅への車の乗入など）
●家庭雑排水を排水路に放流するとき
（合併浄化槽設置時など）
届出書類：他目的使用申請書

口座番号・口座名義人を変更するとき

貯金口座振替依頼書　を提出して下さい。

※本土地改良区では賦課金の口座振替を農協のみですが実施しています。口座番号・口座名義人を変更する場合は、貯金口座振替依頼書の提出が必要になります。

組合員資格の得喪又は変更があったとき

●組合員が亡くなられたとき
●組合員が農業者年金を受給するため後継者に経営移譲を行ったとき
●農地を売買、贈与、交換したとき
●農地を貸借契約または解約したとき
届出書類：組合員資格得喪通知書
※組合員（権利）の変更があった場合は、土地改良区への届出が義務づけられています。
（土地改良法第43条）

それぞれの届出用紙は、土地改良区事務所あるいは小矢部市土地改良区ホームページから入手することができます。
ホームページアドレス：http://oyabe-midori.net//

編　集　後　記

暑い７月が始まります。富山県は熱中症による死者が全国的に多い県だそうです。全国ワースト４位･･･。熱中症による死者数の８割以上が65歳以上の高齢者であり、注意が必要です。同じような記事を６ページに掲載しました。「農業用水路への転落事故」です。こちらも、65歳以上の方が多く転落事故に見舞われています。“今一度安全確認を！！”

土地改良区の概要（令和７年４月１日現在）
設　　立　　平成13年４月１日
受益面積及び組合員数　3,245ha／3,463名
総代定数及び役員定数　総代78名／理事22名／監事４名
職　員　数　　７名

発　　行 ／ 令和７年７月１日
発　行　所 ／ 小矢部市鷲島38番地1 小矢部市土地改良区
TEL 0766−67−5551　FAX 0766−67−5552
編集・印刷 ／ 神島印刷株式会社